

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

西海市療育支援相談センター

公表日 2026年3月10日

利用児童 65家庭

数 (令和7年度4~1月の実利用数) 回収数

15/18 施設

		はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	100%	0%	0%	①～したほうがいい、という助言をいただき、気がけようと思えました。 ②学校としてできる手立てを具体的に教えていただいた。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	87%	13%	0%	①豊富な知識と経験からのアドバイスを頂き大変参考になりました。 ②もう少し個々について話が聞けたらよかったです。 ③専門的な立場から助言をいただいた。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	93%	7%	0%	①分かりやすかったです。 ②療育の敬意をお聞きし、今後の支援に生かすことができると思った。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	80%	20%	0%	①昨年の様子と照らし合わせて話げできたことで成長や今後の課題を確認できたのでよかったです。 ②普段会えないので、直接話を聞いてよかったです。 ③すぐに解消することは難しいので繰り返し指導、支援が必要である。
5	事業所からの支援に満足していますか。	93%	7%	0%	①園での様子を見て頂いたり陽だまりさんでの活動、様子を聞くことができたのでとても良い機会に満足です。 ②待機児童の子が減って、みんな楽しく通えたらいいなあと思います。 ③今後も連携を継続し、相談にのっていただきたい。

その他のご意見

①年に1回だけではなく数回このような機会があればもっとその子に対しての支援ができるのではないかと、また可能であれば他児の様子も見ていただき、支援につながっていない子に対して支援につながるよう進めていただきたい。今回は、いろいろな助言等、ありがとうございました。

②支援を要する子が増えて来て、毎日職員同士でどうしたら？どうしてあげれば？と声がとびかいます。保育所等訪問支援はそんな職員の悩みをふきとばし「前へ進む道」を作ってくれるところだと思います。ありがとうございます。今後もお世話になります。

③昨年に引き続き●さんの保育園での様子を見て頂くことにより、一緒に成長の喜びを共有でき、嬉しく思いました。友達の真似をしてみることで遊びが広がること、発した言葉に反応することで、発語の喜び、意欲へ繋がることを教えて頂きとても参考になりました。今後も成長の手助けができるように丁寧に関わっていきたくと思っています。▲さんについては、他児と違う行動をとるのは本人さんなりの理由があるということを知り、もっと寄りそい、一緒に考えながら保育していかなければならないと思いました。その他にも、たくさんアドバイスを頂きありがとうございました。

④通っている2名の園児の様子が分からない部分も多かったので、今回情報交換のようにして様子を聞かせて頂きよかったです。陽だまりで過ごす姿も見学させて頂ける機会を設けて頂ければと思います。

⑤先日は長時間にわたりありがとうございました。さっそくランドセルをロッカーに置くことや勉強中のブロック使用の禁止等をホワイトボードに書き出し、子どもたちにも話したところ、守るようになりました。ただいつまで続くかなと心配ではあります。「動線を考えて環境を整える」「子どもの気持ちを汲み取って寄りそう」はある意味、私たち支援者の忍耐力が必要だと感じました。当クラブの半数以上の子が気になる子ですが、別の児童発達支援事業所を出た後に、支援につながらない現状が気になります。今後よろしくお願い致します。

⑥療育での子どもたちの様子を丁寧に教えていただきありがとうございます。園での保育に役立てることもあり、実践しています。今後ともよろしくお願い致します。

⑦保育所と訪問支援員の方が意見交換できる機会が増えていいなあと思いました。陽だまりでの様子も聞いて良かったです。私たちも陽だまりでの活動の様子を直接見てみたいです。

⑧いつも相談に乗っていただきありがとうございます。これからもよろしくお願い致します。

⑨見に来ていただきありがとうございました。お子さんに対する声かけのアドバイス、参考になりました。できていることをしっかりほめていき、交流が級とも連携を取り続けていきます。保護者の同意を得て、陽だまりさんにも訪問させていただきます。よろしくお願い致します。

⑩学校での様子を見ていただき、具体的な場面における支援方法を教えていただき、とても参考になりました。また、進路に関することで、専門機関へのつなぎや、実際に進めていく上での手順など、とても分かりやすく今後の見通しを持つことができました。本当にありがとうございました。

⑪疑問に思うことに対して丁寧にお答えいただき、子どもたちの考えていることへの理解が深まった。子どもたち一人ひとりの性格や個性を良く理解すること、それに合った対応や援助、子どもたちのやる気の引き出し方など、すぐ勉強になり、実践で活かしていきたい。

⑫療育や園からの成長や様子、家庭での困り事を知ることができ、本児の実態把握や今後の支援に生かしていきたいと思っています。学校で見せる姿と違う面を知ることによって学校でがんばっていることを再認識でき、もっと褒めていこうと思いました。また、家庭での困り事については家庭と連携しながら、解消へ向けて取り組んでいきたいと思っています。ありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。

ご意見を含めた対応等

訪問支援の回数と連携について

各園、各学校の先生方にはいつも当事業所の支援にご理解頂き大変ありがたく思っております。

訪問支援につきましては利用者様との契約で成り立っており、特に学齢児のお子さんについては訪問支援を行うとご家庭から利用料を頂くかたちになっております（未就学児さんで3歳児以上のお子さんか無償化の対象になっています）。そのため、お子さんやご家族の困りや訪問支援の要望を伺った上で実際の訪問支援を行っております。

また訪問支援については、一定の発達支援に関する専門性や技術・知見、園や学校の仕組みや流れを尊重しながら柔軟な支援を提供できるなど、経験のある職員が担うことが望ましく、当事業所では1名のみで対応している実状があります。かつ、ご察しして頂いています通り、現在は待機児さんを出してしまうほどの通所の利用児さんがいるため、そちらに力を注ぐ必要がある状況も否めません。

本来ならば数回に渡りお子さんの支援に臨み、先生方との情報共有をより丁寧に行うべきところ、利用者様に対しても十分に行き届かずに申し訳なく思っております。

当事業所としては職員配置や訪問支援の体制の整備などを時間をかけながらおこなっていきたくと考えております。

お子さんについてのご相談、通所時の見学のご依頼等、ご遠慮なくいつでもご連絡頂ければと思います。また当事業所からもお尋ねやご相談をさせていただくことがあるかと思っておりますので、今後ともお子さんの支援にご理解とご協力をいただきますよう、よろしく願いいたします。